

プレスリリース

2008年12月3日

米国での第一回 AUTOSAR 公開会議好評

2008年10月下旬に米国ミシガン州デトロイトにて開催された第一回 AUTOSAR (Automotive Open Systems Architecture) 公開会議には、米国の専門家・学术界関係者、ジャーナリスト等100人以上が参加した。

AUTOSAR パートナーシップのスポークスマンを務める傍ら、PSA プロジェクトロエンの EE および Telematic Innovation Area Manager でもあるゲルルフ・キンケリン (Gerulf Kinkelin) 氏は“米国での第一回公開会議が国際的な専門家らの中で好評を得たのは AUTOSAR がグローバル展開しつつある確実な兆候といえる。今後は欧州以外の国への標準化にも尽力していくつもりだ。”と述べた。同会議はAUTOSAR仕様準拠量産車両の2008年度初公開と同じ時期に開催された。国際的標準確立へ向けての国際的サポートの重要性が認められつつあるのも事実である。

同イベントのハイライトは導入部に行なわれたフォード・モーター社 Global Electrical and Electronics Systems Engineering 部取締役のジム・ブツコフスキー (Jim Buczkowski) 氏の講演であった。同氏はオープンシステムの経済的付加価値と将来ロードマップにおいてAUTOSARに託される中心的役割について語り、最後には主要パートナーとの質疑応答の時間が設けられた。

引き続き Delphi-Mecel, Elektrobit, ETAS, Hyundai, KPIT, Magneti Marelli, Tata Elxsi, Valeo そして Vector など一連の会社からはそれぞれAUTOSAR仕様搭載についての経験報告があり、この報告会は、標準規格がグローバル規模の自動車産業工学にとってどれほど不可欠な存在になりつつあるかを明確に示してくれたといえる。

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) は自動車メーカー、サプライヤーまたエレクトロニクス、半導体およびソフトウェアを専門とする企業の世界規模の開発パートナーシップです。

2003年からこれらの企業は、自動車業界のための開かれたそしてオープンな標準化されたソフトウェア・アーキテクチャの開発と導入に取り組んでき

ています。AUTOSARの仕様を活用することによって取り組みで、ソフトウェアとハードウェアの交換およびアップデートを容易にすることが出来ます。により増大する自動車の車載電気 / 電子システムの複雑化ということに対して確実に管理していくことが出来るようになっていきます。性の確実な管理基盤を形成します。またAUTOSARは品質面での妥協することなく、コスト効率を向上させることが出来ます。AUTOSARのコアパートナーはBMWグループ、Bosch、Continental、Daimler、Ford、Opel、PSA Peugeot Citroën、トヨタ自動車株式会社、Volkswagenです。さらにおよそ50社の“プレミアムメンバー”がパートナーシップの成功で重要な役割を果たしてきています。AUTOSARの開発パートナーメンバーシップに参加する企業はAUTOSAR仕様を無償で利用することができます。

お問い合わせ:

www.autosar.org

media@autosar.org